

報道関係各位

令和7年3月26日

久喜市役所



市内の全ての小・中学校の屋外にAED (自動体外式除細動器) を設置しました

救急事案における救命率のより一層の向上を図るため、クラウドファンディング型ふるさと納税や、市民の皆様、企業、団体からの寄付によって、新たに久喜市内の小・中学校31校の屋外にAEDを設置することができました。

寄付者の皆様には、心からの感謝を申し上げます。

久喜市（市長：梅田修一）では、これまで、公共施設等へのAEDの設置に加え、市内の運動施設6か所の屋外にもAEDを設置してきました。

また、令和6年度から久喜市AED使用協力事業所認定事業を開始し、民間事業所等の協力により、緊急時にAEDを無償で貸し出していただける登録事業所が50事業所を超えるなど、緊急時の救急救命体制の向上に取り組んでおります。

久喜市では、近年、マラソン大会参加者や、テニスプレーヤーが心停止を起こして倒れ、AEDの使用により、一命をとりとめたケースが発生しております。

今回、小・中学校の屋外にAEDを設置したことにより、AEDを必要とする緊急時には、学校関係者以外であっても、どなたでもAEDを持ち出し、速やかにAEDを使用できるようになり、より一層、AEDを使用した迅速な救命活動が可能となります。

【参考資料】（写真）



【本件の問い合わせ先】

健康医療課 地域医療係

連絡先 TEL 0480-22-1111 FAX 0480-22-3319

メール kenkoiryo@city.kuki.lg.jp